

平成 2 2 年度

教育行政に関する事務事業の
執行状況の点検及び評価報告

積丹町教育委員会

目 次

第 1	はじめに	P 1 ~
1	点検及び評価の趣旨	
2	点検及び評価の対象	
3	点検及び評価の方法	
第 2	点検及び評価の結果	P 2 ~
1	教育委員会の活動状況	
(1)	会議の状況	
(2)	研修会等への参加状況	
(3)	教育委員の各種行事・式典等への出席状況	
(4)	教育委員の文教施設視察状況	
(5)	教育委員会関連委員会の活動状況	
2	平成 22 年度教育行政における主要施策・事業等についての点検	
(1)	学校教育	
(2)	生涯学習	
(3)	芸術・文化	
(4)	健康体力	
第 3	学識経験者の意見	P 16 ~
1	意見提出者	
2	点検及び評価に関する意見	
資 料		P 18 ~
1	積丹町の教育目標と内容	
2	積丹町教育委員名簿	
3	行政組織図	
4	平成 22 年度 小中学校児童生徒数及び学級数	
5	平成 22 年度 児童生徒健康診断の状況	
6	平成 22 年度 学校給食の状況	
7	平成 22 年度 生涯学習施設等利用状況	

第1 はじめに

1 点検及び評価の趣旨

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

これを受けて、積丹町教育委員会では、平成22年度より同法に基づく点検及び評価を行い、有識者の意見を付してその結果を公表することで、町民の皆様に関心する事務の管理及び執行の状況について説明するとともに、今後の施策・事業の展開等に活用し、より一層効果的な教育行政の推進を図っていきます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行いその結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検及び評価の対象

平成22年度の教育委員会の活動状況のほか、教育委員会各課において実施した施策・事業等を点検及び評価の対象としています。

3 点検及び評価の方法

点検及び評価にあたっては、教育委員会会議の開催状況など、教育委員会の活動状況、施策・事業等の実施状況を明らかにするとともに、課題等と今後の取組の方向性について示しています。

第2 点検及び評価の結果

1 教育委員会の活動状況

(1) 会議の状況

教育委員会の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び積丹町教育委員会会議規則に基づき、5人の教育委員が教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針、教育委員会規則の制定など、教育に関する様々な課題について審議します。

平成22年度は、次のとおり開催されました。

それぞれの会議においては、事務局から付議案件の提案理由やその内容についての説明が行われた後、教育委員の質疑・審議を経て、いずれも決定了承されました。

ア 会議開催回数

(ア) 教育委員会定例会 12回（約毎月1回）

イ 教育委員会（会議）

(ア) 審議事項 議決案件 34件・報告案件 10件

(イ) 傍聴状況 傍聴人数 0人

(ウ) 教育委員会会議録

【*別紙1のとおり】

(2) 研修会等への参加の状況

教育委員会では、委員長を中心に各種研修会等に参加し、他市町村教育委員会との情報交換や研鑽に努めています。

平成22年度は、次の研修会等に参加しました。

【*別紙2のとおり】

(3) 教育委員の各種行事・式典等への出席状況

町内小中学校の入学式、卒業式、運動会、学芸会に出席しました。

(4) 教育委員の文教施設視察状況

学校現場や授業の状況を実地に視察し、教育施策に反映させるために学校訪問等を実施しました。

(5) 教育委員会関連委員会の活動状況

ア、社会教育委員会運営委員会 平成22年4月16日(金) 14:00

イ、体育指導委員会 平成22年4月12日(月) 18:00

ウ、B & G海洋センター運営委員会 平成22年4月12日(月) 19:00

【別紙 1】

開催年月日	付 議 案 件	審議結果
H22,5,19 (定例会)	(議案) ・積丹町教職員居住施設管理規則の一部を改正する規則について ・積丹町立学校管理規則の一部を改正する規則について ・教科用図書採択教育委員会協議会委員の選任について ・教科用図書採択委員会協議会委員の代理人指定について (報告) ・平成 22 年度全国学力・学習状況調査終了について ・修学旅行の引率業務に従事する積丹町立学校職員の勤務時間の割り振り等に関する要領の制定について	原案可決 承認
H22,6,17 (定例会)	(議案) ・平成 22 年度第 2 回積丹町議会定例会教育行政報告について ・平成 22 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施について ・平成 22 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査に関する実施要領について ・積丹町教職員居住施設管理規則の一部を改正する規則について ・積丹町学校給食センター調理業務の委託について	原案可決
H22,7,28 (定例会)	(議案) ・積丹町教職員居住施設管理規則の一部を改正する規則について (報告) ・美国小学校耐震・大規模改修工事について ・美国中学校大規模改修工事について ・副読本「積丹の町」編集委員会設置要綱について ・副読本「積丹の町」編集委員会事務取扱要領について	原案可決 承認
H22,8,18 (定例会)	(議案) ・平成 23 年度から使用する小学校用教科用図書の採択について ・平成 23 年度に使用する中学校用教科用図書の採択について ・積丹町教育委員会点検評価実施要綱について	原案可決
H22,9,8 (定例会)	(議案) ・平成 22 年度第 3 回積丹町議会定例会教育行政報告について ・第 5 次積丹町社会教育中期計画策定に係る諮問について	原案可決
H22,10,6 (定例会)	(議案) ・平成 21 年度教育行政に関する事務事業の執行状況の点検及び評価報告について ・教育委員長の選挙について	原案可決

開催年月日	付 議 案 件	審議結果
H22,11,10 (定例会)	(報 告) ・当面する諸問題について	承 認
H22,12,1 (定例会)	(議 案) ・平成 22 年度第 4 回積丹町議会定例会教育行政報告について (報 告) ・積丹町立学校教職員の交通事故等を起こした者に対する指導等の基準の制定について	原案可決 承 認
H22,12,14 (定例会)	(議 案) ・学校職員の処分内申について	原案可決
H23,1,26 (定例会)	(議 案) ・平成 23 年度全国学力・学習状況調査の実施について ・平成 23 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領について (報告) ・学校職員の処分について	原案可決 承 認
H23,2,23 (定例会)	(議 案) ・平成 23 年度教育行政執行方針について ・平成 23 年度積丹町教育予算の編成について ・平成 23 年度公立学校長・教頭の内申について ・積丹町学校給食センター運営委員の委嘱について ・積丹町文化財保護審議会委員の委嘱について ・積丹町体育指導委員の委嘱について ・積丹町研修センター運営委員の委嘱について ・積丹町社会教育委員の委嘱について ・第 5 次積丹町社会教育中期計画の策定について (報告) ・社会科副読本「積丹の町」の策定について	原案可決 承 認
H23,3,30 (定例会)	(議 案) ・積丹町立学校評議員の委嘱について ・平成 23 年度全国学力・学習状況調査について ・教育委員長選挙について ・教育委員長職務代理者の指定について	原案可決

【別紙 2】

開催年月日	場 所	研 修 等	参加者
H22,4,8	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,5,17	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,5,26	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,6,4	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,7,8	札幌市	北海道町村教育委員研修会	教育長
H22,7,12	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,8,5	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,8,23	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,8,26	二七〇町	後志町村教育委員会協議会教育長部会夏季研修会	教育長
H22,10,12	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,10,27	札幌市	北海道町村教育委員会連合会教育長部会研修会	教育長
H22,10,29	留寿都村	後志管内町村教育委員研修会	委員長 委員 1 名 教育長
H22,11,8	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H22,12,10	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H23,1,20	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H23,2,10	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長
H23,3,28	倶知安町	後志管内市町村教育委員会教育長会議	教育長

2 平成 22 年度教育行政における主要施策・事業等についての点検

平成 22 年度教育行政執行方針及び社会教育推進事業計画に位置づけられた施策・事業の実施結果について、点検を行いました。

【事業点検】

「達成度」欄には、概ね順調に達成しているものは、課題が多く見直しが必要なものは、を記入した。

(1) 学校教育

[推進目標]

次代の積丹町を創造する原動力となる子どもたちを育むため「学びの環境づくり」や学校、家庭、地域社会が連携した教育環境づくりの推進に努めます。

ア 学校施設の整備

快適な教育環境の確保のため、校舎等の老朽化や安全性、情報化に対応した、計画的な施設の整備充実を進めます。

イ 総合的な学習の推進

地域の自然、歴史、文化等を活用した総合的な学習を推進し、郷土愛の醸成と地域と学校の連携を深めます。

ウ 社会の変化に対応した教育の推進

社会の変化に対応できる人材の育成を目指し、国際理解教育、ふるさと教育、情報教育、環境教育等の教育環境整備と教職員の研修機会の充実に努めます。

エ 地域と連携した教育活動の推進

自主的な学習活動や地域活動による学校・家庭・地域社会が連携した地域ぐるみでの生涯学習の推進に努めます。

オ 心を育てる教育活動の推進

豊かな心をもった人材の育成を目指し、地域ぐるみで子どもの心を育て守る取り組みに努めます。

推進の重点項目	社会の変化に対応した教育の推進
具体的施策	児童生徒の安全対策を図る。
事業名	児童生徒安全対策事業
実績	児童生徒の安全確保の取組として、小学校入学児童へ防犯ブザーの配付及び教育関係機関で構成される生活指導連絡協議会での情報共有化、余市警察署とのサポートシステム締結、スクールガードリーダー2名の配置を行い、地域全般を通して安全対策を実施した。
達成度	
課題	中学校区への防犯パトロール体制の整備

推進の重点項目	社会の変化に対応した教育の推進
具体的施策	児童生徒の健康保持・増進のため、健康診断・各種検査などの健康管理を図る。
事業名	児童生徒健康診断事業
実績	学校医等と連携し、定期健康診断、歯科検診、眼科検診、耳鼻科検診、心臓検診、内科検診、蟻虫卵検査、尿検査、就学前検診などを行った。
達成度	

推進の重点項目	社会の変化に対応した教育の推進
具体的施策	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者負担を軽減するため、学校教育に係る経費の一部を助成する。
事業名	小中学校就学援助事業
実績	準要保護世帯に対し、学用品・給食費、修学旅行費（要保護世帯を含む。）体育実技用具費等として、小学校20人、中学校11人に2,229,036円の助成を行った。
達成度	

推進の重点項目	社会の変化に対応した教育の推進
具体的施策	教育実践課題に基づく研究協議の充実と評価活動
事業名	教育指導研究事業
実績	町内小中学校教職員で組織された、教育研究会、へき地・複式教育研究など学習指導上の研究活動に対して助成を行った。
達成度	

推進の重点項目	総合的な学習の推進
具体的施策	外国人を招聘し各小中学校との交流推進活動
事業名	国際理解促進事業
実績	北方圏センターと連携して、国際 JICA より研修生を派遣してもらい、各小中学校の児童生徒が他国の文化やことばを学び国際交流を深めた。
達成度	

推進の重点項目	学校施設の整備
具体的施策	老朽化した教職員住宅の整備
事業名	教職員住宅建設事業
実績	耐用年数を経過し老朽化した美国地区教職員住宅3棟4戸を建設する。平成23年度へ繰越予算措置し施工する。
達成度	繰越事業

(2) 生涯学習

[推進目標]

科学技術の高度化、情報化、国際化、少子高齢化等の進展による社会の急激な変化に対応し、現代的課題を踏まえた生涯学習の環境整備に努めるとともに、家庭・学校・地域社会の連携の強化や各種団体活動の活性化の推進に努める。

ア 生涯学習の推進

地域の人々が、生涯の各時期に応じて自ら学ぶことができ、その成果を生かすことができる体制づくりの強化に努めます。

イ 家庭教育の推進（幼児・少年）

幼児期からの心の教育を推進し、保護者への啓発活動や相談活動を充実し学校・家庭・地域社会が一体となった地域ぐるみでの子育て活動の実践に努めます。

ウ 成人教育（青年・成人・女性）

人間としてのより良い在り方や生き方を求め続けようとする意欲や態度を培い、「生きる力」や社会性を育むための体験活動の実践や啓発活動に努めます。

エ 高齢者教育

高齢者が生きがいを持ち、自らの経験や学習の成果を社会に還元できる体制づくりの強化に努めます。

推進の重点項目	生涯学習の推進
具体的施策	学校・家庭・地域の連携による教育支援活動の実施
事業名	積丹町学校支援地域本部事業
実績	各学校から依頼があり支援の定着がはかられた。実績として美国中学校（環境整備）、日司小学校（読み聞かせ）、野塚小学校（環境整備）、余別小学校（学芸会）で支援を行った。
達成度	
課題	町内各団体との連携、ボランティアの育成

推進の重点項目	家庭教育の推進（幼児・少年）
具体的施策	発達段階に応じた学習機会の提供に係る親子ふれあい塾の実施
事業名	親子ふれあい塾
実績	年2回実施し、「親子クッキング」(参加者：幼児・児童17名、保護者7名)及び「本の読み聞かせ、人形劇、親子レク」(参加者：幼児・児童12名、保護者7名)を行った。
達成度	
課題	町内各団体との連携、ボランティアの確保・育成の充実

推進の重点項目	家庭教育の推進（幼児・少年）
具体的施策	発達段階に応じた学習機会の提供に係る家庭教育学級の実施
事業名	町民文化公演会 兼 家庭教育講演会
実績	<small>おおたにてつじょう</small> 大谷徹装氏(奈良県薬剤師執事)によって「幸せの条件」の講演を町内PTA会員、全職員、その他住民を対象として行った。 (参加者：148名)
達成度	
課題	謝金等の課題はあるが、外部講師による講演の継続

推進の重点項目	家庭教育の推進（幼児・少年）
具体的施策	発達段階に応じた学習機会の提供に係る少年教室を実施
事業名	少年教室
実績	年6回実施し、体験的な学習を中心に積丹の自然と親しめるような事業づくり(栽培体験・海中探索体験・俳句、写真等)を実施し、作品を町民文化祭で展示を行った。(参加者：平均20名)
達成度	
課題	児童だけでなく、保護者や高齢者との交流促進

推進の重点項目	成人教育（青年・成人・女性）
具体的施策	学習機会の提供と内容充実
事業名	成人学級 出前講座
実績	日司、野塚、余別小学校域を対象とし、各2回の「軽スポーツ(レクリエーション)」及び「百人一首」等の講座を3世代交流として行った。 閉校した入舸小学校については、自治会の希望で開設した。 (参加延べ 90名)
達成度	
課題	実施する内容について新たな内容や工夫を地域協力者と模索

推進の重点項目	高齢者教育
具体的施策	高齢者への学習情報の提供と内容の充実を図り、リフレッシュ学級を開設
事業名	リフレッシュ学級
実績	年5回実施し、体育的事業から文化的事業まで幅広く高齢者のニーズを考えて事業展開を行い、新規にゲートボール初級編体験を行った。(参加者：10名) 外部講師として風間直樹氏(積丹町立日司小学校教諭)による「世界観を広げよう～アフリカ・カメルーンの生活に学ぶ～」の講演を行った。(参加者：33名) (参加延べ 113名)
達成度	
課題	謝金等の課題はあるが、内容充実に係る外部講師の依頼

(3) 芸術・文化

[推進目標]

郷土の歴史を大切にし、史跡や文化財の保存と啓発活動に努めるとともに、自ら進んで文化活動に参加する態度の育成をめざす。また、地域の伝承芸能の保存に努める。

ア 芸術・文化鑑賞機会の充実と支援

潤いと温もりのある地域の創造を目指し、多様な芸術・文化に触れる機会や情報の提供、鑑賞活動への支援に取り組みます。

イ 文化サークルの活性化と活動の振興

主体的に芸術・文化活動を行う団体等への支援や情報提供等を充実させるとともに、他団体・他町村との文化交流を促進させ、個性が十分に発揮できる地域づくりを目指します。

ウ 郷土芸能の継承・保存

「ソーラン節発祥の地」に相応しい地域文化・芸術の継承活動に努め、郷土芸能の保存支援に努めます。

エ 文化遺産の継承・保存

文化財、郷土史の整備・保護に努め、郷土の文化遺産の継承と活用に努めます。

推進の重点項目	芸術・文化鑑賞機会の充実と支援
具体的施策	芸術・文化鑑賞機会の提供に係る芸術鑑賞事業の実施
事業名	北海道巡回小劇場
実績	小学生を中心にリフレッシュ学級（高齢者学級）の会員及び一般町民にも周知し、劇団さっぽろによる児童劇「ハックルベリーフィンの冒険」を町総合文化センターにおいて6月22日に開催した。 （参加者：学校 111名、一般 25名）
達成度	
課題	北海道からの継続的な支援・実施に向けて給付金を期待

推進の重点項目	文化サークルの活性化と活動の振興
具体的施策	文化サークルの活性化と活動の振興支援
事業名	第40回積丹町文化祭の実施（作品展示・芸能発表）
実績	文化祭作品展示(平成22年11月1日～3日：出展数591点 来場者387名)及び芸能発表平成22年11月13日：出演者66名 来場者180名)を実施した。
達成度	
課題	各団体の活性化を図り、出演者や出展作品数の維持・増加

推進の重点項目	郷土芸能の継承・保存
具体的施策	継承活動への支援と保存
事業名	「幌武意太鼓育成会」の継承支援
実績	平成22年度後志管内教育実践表彰（団体用）に幌武意太鼓を推薦し、受賞（平成23年2月21日）した。
達成度	
課題	太鼓の叩き手（若年層）の育成

推進の重点項目	文化遺産の継承・保存
具体的施策	郷土資料の収集と保存
事業名	郷土資料収集保存及び収集物の整備
実績	「旧ヤマシメ邸」前石倉等、町内に点在していた文化財を旧幌武意小学校校舎に移動し、収蔵した文化財を分類別に整理と一部修復を行った。
達成度	
課題	文化財の計画的な収蔵・整理の検討

(4) 健康体力

[推進目標]

生涯を通してスポーツを親しみ、健康な生活をめざす活動を進めるとともに、町内の各スポーツ施設の利用促進を図る。また、各スポーツ団体の充実と指導者の育成に努める。

ア 健康・体力づくりの推進

自ら体力づくりや健康づくりに関心を持ち、生きいきと健やかに生活できる環境づくりを目指し、学習機会の増大や情報提供に努めます。

イ スポーツ活動に親しめる機会の充実

健康増進と地域コミュニティ活動の活性化を目指し、世代を超え、老若男女が楽しみながら、スポーツ活動に親しめる機会の創出に努めるとともに、既存スポーツ施設の維持補修とその利用の促進を図ります。

ウ スポーツ団体の活性化及び指導者の育成

健康で活力ある地域づくりを目指し、スポーツ人口の増加を図るためスポーツ指導者の育成やスポーツ団体の支援に努めます。

推進の重点項目	健康・体力づくりの推進
具体的施策	体育・スポーツの機会の提供と、普及を奨励するため、各種スポーツ教室の開催
事業名	B&G「てんとう ^む 無し教室」(転倒、寝たきり予防プログラム)
実績	多数の高齢者が参加(延べ 201 名)し、保健師による事前検診、ノルディクウォーク等の活動及び健康講座(座学)をとおして、総合的な健康・体力づくりの講座を行った。
達成度	
課題	更なる内容充実に向けてた講師及び担当職員の指導内容充実

推進の重点項目	スポーツ活動に親しめる機会の充実
具体的施策	体育・スポーツの機会の提供と、普及を奨励するため、各種スポーツ教室の開設
事業名	ジュニアスキー教室
実績	野外スポーツ林スキー場(1月15日)において、小学生低学年対象(参加33名)として講師(6名)の協力をうけて、各人のスキーレベルにあった講習を行った。
達成度	
課題	近隣にないスキー場施設の存続

推進の重点項目	スポーツ活動に親しめる機会の充実
具体的施策	体育・スポーツの機会の提供と、普及を奨励するため、各種スポーツ教室の開設
事業名	ジュニア水泳教室
実績	海洋センター・プール(7月28日～30日)において、小学生対象(参加延べ55名)として講師(6名)の協力をうけて、泳力に合った実技指導やシュノーケリング体験等を行った。
達成度	
課題	美国地域に偏りがちな参加者の拡大

推進の重点項目	スポーツ団体の活性化及び指導者の育成
具体的施策	体育・スポーツの機会の提供と、普及を奨励するため、各種スポーツ大会の開催
事業名	各種スポーツ大会の開催
実績	町内ソフトバレー・ゲートボール・バトミントン・卓球等の大会において運営等の支援を行い、地域の高齢者を含めた住民の健康で活力ある地域づくりの推進と、各種目の指導者の育成に努めた。(7大会 延べ244名)
達成度	
課題	各団体の日々の活動支援の充実

第3 学識経験者の意見

1 意見提出者

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第2項の規定による教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会が行った点検及び評価の結果に関し、意見や助言をいただくこととしました。

このことにより、点検及び評価の客観性を確保するとともに、いただいた意見等については、今後の施策や事業等の展開に活用していきます。

次の方から意見等をいただきました。

奈良 清一（積丹町社会教育委員長）

2 点検及び評価に関する意見

(1) 教育委員会の活動状況

月ごとの定例会が開かれ、適宜、必要に応じた会議が開催されたと思われる。また、各種研修会などに参加し、他町村の教育委員との情報交換や研鑽に努めるとともに、各種行事等に出席するなど状況把握、現場理解に努めたことは評価される。

教育委員会議における傍聴者が全くいなかったことは、町民への周知方法などに問題がなかったか検討してみる必要があると思われ、また、教育委員会議についての内容等の情報を一般町民に提供し、関心を持ってもらうような努力が必要と思われる。

今後も教育委員会議が本町の教育の充実に資するよう、より機能することを期待する。

(2) 主要施策・事業等の実施状況

ア 学校教育について

「学校教育」については、環境の整備に関して、長年の懸案であった学校耐震化整備や大規模改修工事が平成21年度からの繰越事業により実施されたことは高く評価されます。

イ 生涯学習等について

全般的に継続事業の実施に関しては遅滞なく進められていることは評価できと思いますが、特に青年教育に関しての参加者数等に鑑み、各団体への

理解を求める要請や内容の工夫による参加増に努め、青年層の健全育成を重視していく必要があるように思われます。

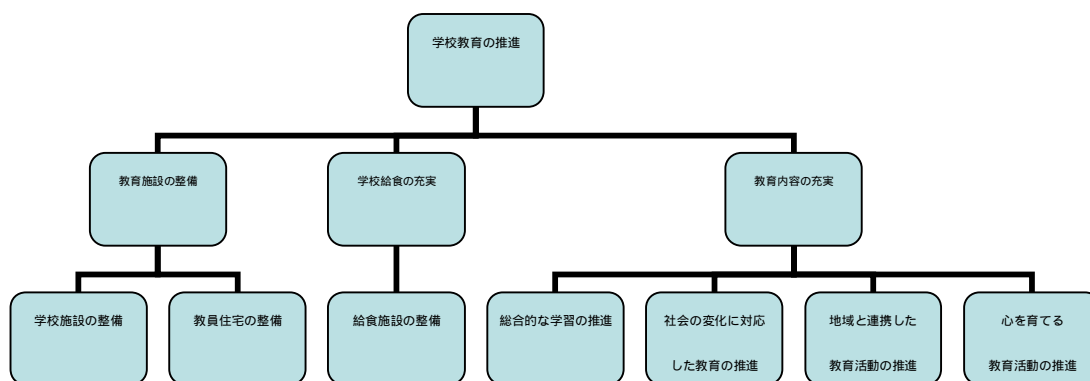
「芸術・文化」については、町民の日常の活動において、各部門が恒常的に使用できる練習会場の確保問題や発表しやすい環境整備については、生涯学習の観点からも、文化連盟等との継続した取り組みが必要と思われます。

「社会体育」においては、各分野において熱心な取り組みが日々なされ、それぞれの推進目標が十分に達成できていると思われます。

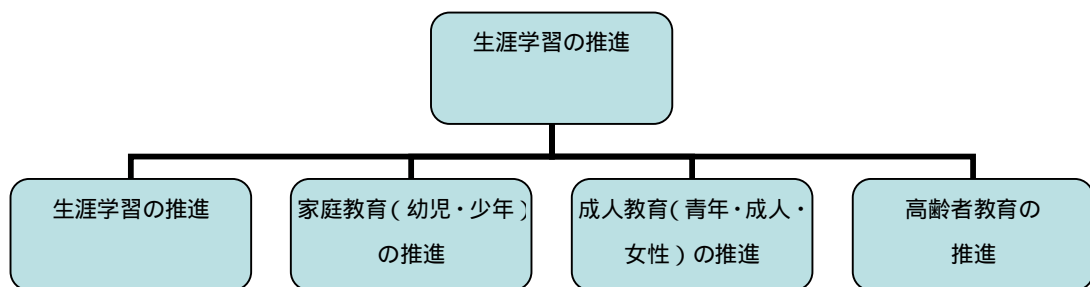
資 料

1 積丹町の教育目標と内容

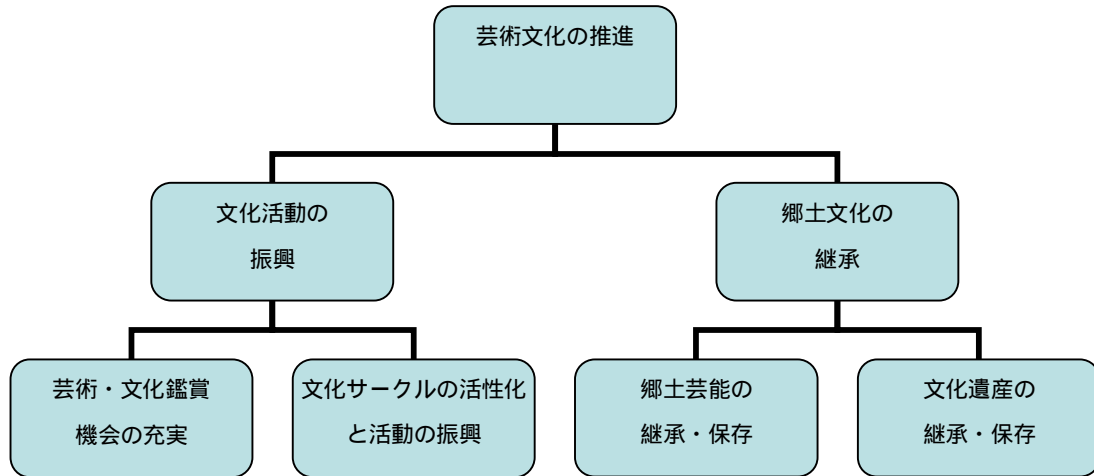
第1節 豊かな心と生きる力を育む学校教育の推進



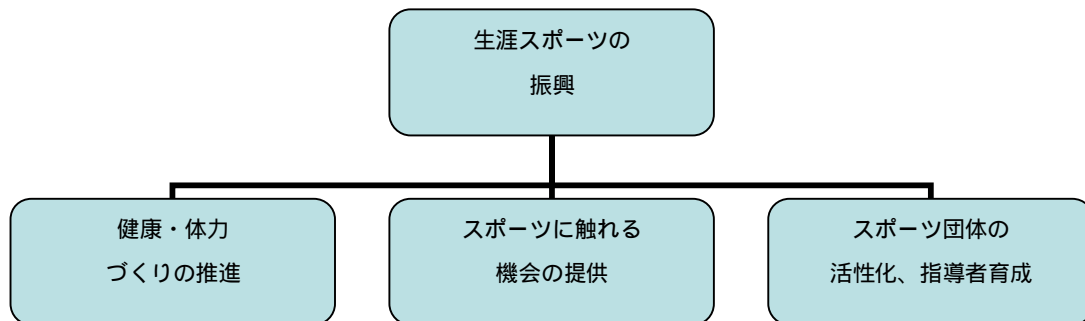
第2節 自ら学ぶ生涯学習の推進



第3節 地域に根ざした芸術・文化活動の推進



第4節 健康で活力あるスポーツ活動の推進



2 積丹町教育委員名簿

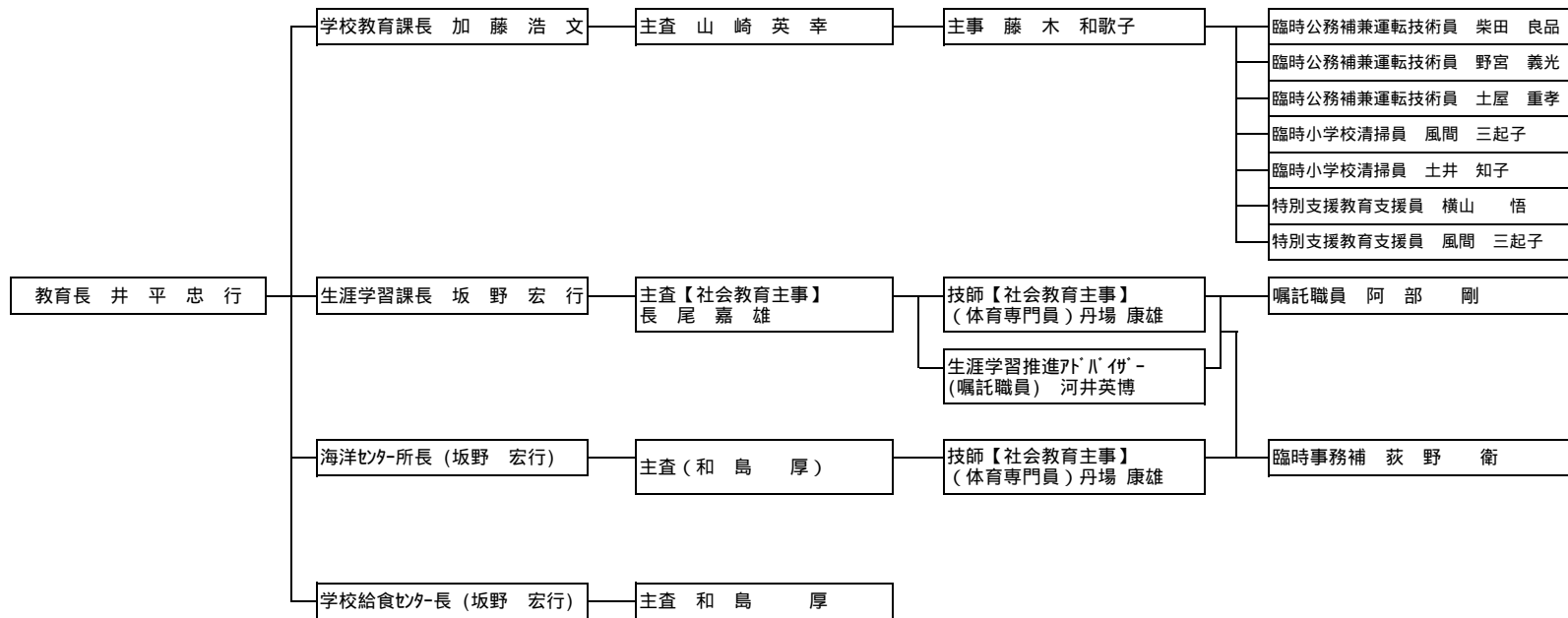
平成 22 年 10 月 1 日 現在

職 名	氏 名	性別	最初の就任年月日(期目)
			今期の任期年月日
教育委員長	ほそ や とみ お 細 矢 富 雄	男	平成 3 年 3 月 12 日(5 期目)
			自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日
			委員長就任年月日 平成 21 年 10 月 26 日
委員長職務代理者	ど い まさ あき 土 井 昌 昭	男	平成 17 年 3 月 7 日(2 期目)
			自 平成 21 年 3 月 7 日 至 平成 25 年 3 月 6 日
			職務代理者就任年月日 平成 22 年 4 月 1 日
教育委員	にいだ のり ひこ 新井田 徳 彦	男	平成 21 年 10 月 9 日(1 期目)
			自 平成 21 年 10 月 9 日 至 平成 23 年 3 月 31 日
教育委員	まと ば けい き 的 場 敬 貴	男	平成 22 年 7 月 1 日(1 期目)
			自 平成 22 年 7 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 28 日
教育委員	い ひら ただ ゆき 井 平 忠 行	男	平成 21 年 9 月 9 日(1 期目)
			自 平成 21 年 9 月 9 日 至 平成 25 年 9 月 8 日

3 積丹町教育委員会行政機構図 (平成23年12月1日現在)

()は兼務

階層別内訳	
教育長	1名
課長職	2名
主査職	2名
社会教育主事職	1名
課職員	2名
合計	8名
嘱託職員	2名
臨時・パート	8名
嘱託、臨時・パート計	10名
総合計	18名



4 平成 22 年度 小中学校児童生徒数及び学級数

平成 22 年 5 月 1 日 現在

小学校							中学校		
区	分	美国	日司	野塚	余別	合計	区	分	美国
児童数	1 年	10	1	1	3	15	生徒数	1 年	12
	2 年	9	2	1		12		2 年	26
	3 年	17	2	1	2	22		3 年	20
	4 年	12	1			13			
	5 年	15	1			16			
	6 年	17	3		1	21			
	特学	1				1		特学	2
	合計	80	10	3	6	99		合計	58
学級数	1 年	1	1	1	1	1	学級数	1 年	1
	2 年	1				4		2 年	1
	3 年	1	1	1		2		3 年	1
	4 年	1			2				
	5 年	1	1			1			
	6 年	1		1	3				
	特学	1			1	1		特学	2
	合計	7	3	2	2	14		合計	5

5 平成 22 年度 児童生徒健康診断の状況

児童生徒の健康保持・増進のため学校医・学校歯科医などによる定期健康診断
各種検査、予防接種等健康管理を図っている。

(1) ぎょう虫検診（小学校 1～6 年、希望者） （中学校 1～3 年、希望者）	受検者 小学校 77 名 中学校 15 名
(2) 尿検査（小学校 1～6 年、全員） （中学校 1～3 年全員）	受検者 小学校 98 名 中学校 56 名
(3) 内科検診（小学校 1～6 年、全員） （中学校 1～3 年、全員）	受検者 小学校 99 名 中学校 56 名
(4) 心臓検診（小学校 1 年・中学校 1 年、希望者）	受検者 小学校 13 名 中学校 8 名
(5) 耳鼻科歯科眼科検診（小学校 1～6 年、全員） （中学校 1～3 年、全員）	受検者 小学校 99 名 中学校 56 名

6 平成 22 年度 学校給食の状況

本町の学校給食は、共同調理場方式（積丹町学校給食センター）で実施している。

(1) 学校給食の概要

区 分	施設数	給食数	対 象 校
共同処理場方式	1	小学校 120 中学校 74 センター 6 計 200	美国小学校 91人 日司小学校 14人 野塚小学校 6人 余別小学校 9人 美国中学校 74人

(2) 学校給食費の状況

1食当たりの額【小学校】 単位：円				1食当たりの額【中学校】 単位：円			
主 食	牛 乳	副 食	計	主 食	牛 乳	副 食	計
1年生 52.18	38.78	174.04	265.00	62.49	38.78	207.73	309.00
2年生以上 57.79		168.43					

区 分	年間給食数	1食あたり単価	年間給食費	徴収月数	徴収形態
小学校 1年生～6年生	190食	265.00	50,400	12回	現金徴収
中学校 1・2年生	190食	309.00	58,800	12回	現金徴収
	3年生		180食		

給食用牛乳（1人1パック 200cc） 週5回実施

パン給食 週1回実施

米飯給食 週3回実施

麺類給食 週1回実施

7 平成22年度 生涯学習施設等の状況

(1) 積丹町 B&G 海洋センターの利用状況

単位：人

アリーナ	トレーニングルーム	プール	ミーティングルーム	合計
6,814	1,629	1,744	535	10,722

(2) 積丹町野外スポーツ林スキー場の利用状況

単位：人

区分	午前(A)			午後(B)			昼間			夜間(C)			合計
	大人	小人	小計	大人	小人	小計	大人	小人	小計	大人	小人	小計	
有料	97	346	443	209	325	534	306	671	977	141	246	387	1,364
無料	189	258	447	174	172	346	363	430	793	113	70	183	976